(東京証券取引所市場第一部 証券コード:2317)

# システナ、Interop Tokyo 2017 に Zabbix 社と共同出展

## ~ 運用自動化ソリューション「AMAOS」の提供~

株式会社システナ(本社:東京都港区、代表取締役社長:三浦賢治、以下「システナ」)は、Zabbix 社(本社、Zabbix LLC:ラトビア共和国、代表取締役社長:Alexei Vladishev (アレクセイ ウラジシェフ)、日本支社、Zabbix Japan LLC:東京都港区、代表:寺島広大)と共に、2017年6月7日(水)~6月9日(金)の3日間、幕張メッセで開催される Interop Tokyo 2017 に出展いたします。

## ◆Interop Tokyo 2017 開催概要

【会場】幕張メッセ

【日時】2017年6月7日(水):10時30分~18時

2017年6月8日(木):10時~18時 2017年6月9日(金):10時~18時

【ブース番号】6G11

【公式 HP】 http://www.interop.jp

## ◆Interop Tokyo とは

Interop(インターロップ) は世界で開催されている、ネットワークコンピューティングに特化したテクノロジーとビジネスのリーディング イベントです。日本では、1994年の初開催以来、2017年で24回目の開催を迎えます。会場では、デモンストレーションなどを 通じて ICT の最新技術と約500社を超える企業の最新情報がご覧いただけます。

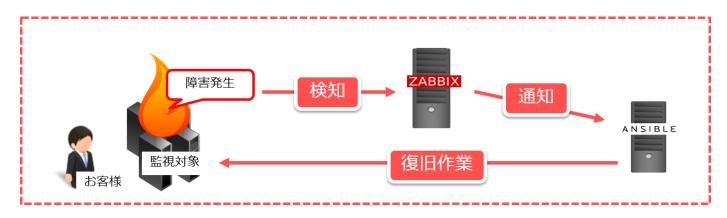
#### ◆出展のみどころ「AMAOS」

「AMAOS (Auto Monitoring and Auto Operating Systems)」は、システナが提供する、システム運用自動化ソリューションです。

Zabbix と OSS の自動化プラットフォームの「Ansible」、システム自動化フレームワークソフトウェア「ROBOWARE(株式会社イーセクター(ESECTOR, LTD.)の商品)」を組み合わせた、お客様に最適なシステム運用自動化ソリューションを展示いたします。

## ◆出展サービス内容「Zabbix × Ansible : システム管理者の作業自動化」

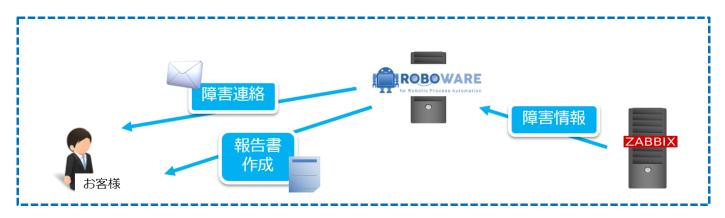
監視対象機器に不具合が発生した際、Zabbix が障害を検知し、Ansible で Playbook を実行させます。これにより、障害が発生した機器の種類を自動的に判定して再起動するなど、監視対象機器の障害に素早く対応することが可能になります。また、OSSで構成されているため、安価でのご提供が可能となっております。



Ansible の復旧作業として、サービスの再起動、OS の再起動、NW 機器の再起動をお見せいたします。

#### ◆出展サービス内容「Zabbix × ROBOWARE : オペレーターの作業自動化」

Zabbix の障害通知および予兆となる警告通知と連携し、これまではオペレーターの作業だった障害発生時・復旧後の各種作業を ROBOWARE が自動で対応することが可能になります。



ROBOWARE では、お客様への連絡や報告書の作成、連続してアラートが出ることを防ぐために配下の監視機器の監視を停止させる様子などをお見せいたします。

#### ◆株式会社システナについて

社名:株式会社システナ

所在地 : 〒105-0022 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 14F

代表者 : 代表取締役社長 三浦 賢治

資本金 : 15 億 1,375 万円 (平成 29 年 4 月 1 日現在)

設立 : 1983年3月

上場金融商品取引所 : 東京証券取引所市場第一部(証券コード: 2317)

URL: http://www.systena.co.jp

事業内容 : モバイル機器ソフトウェアの開発・品質検証、金融機関および Web ビジネス向けシステム開発、

システム運用・ヘルプデスク、IT 商品の販売、クラウドサービスなど、システムの企画・設計・開発・

導入から保守・ユーザーサポートまでのトータル・ソリューション・サービスの提供

お問い合わせ先 :株式会社システナ フレームワークデザイン本部

サービスイノベーション事業部 ダイバーシティ推進部

担当者:土屋 俊介

TEL: 03-6367-3848 FAX: 03-3578-3017

E-Mail: fwd-diver-ml@systena.co.jp

### ◆Zabbix について

Zabbix はネットワーク、サーバー、ネットワーク機器、サービス、その他の IT リソースの監視・追跡を行うために開発されたエンタープライズクラスのオープンソースのモニタリングソリューションです。柔軟な通知メカニズムを備えているため、ユーザーはあらゆる種類のイベントについて電子メール、Jabber、SMS ベースのアラートを設定できます。それによって管理者はサーバーやデバイスの問題を迅速に認識することができます。Zabbix は継続的に開発が行われ、新しいバージョンのリリースのたびに新機能追加とパフォーマンスの改善が行われています。

Zabbix モニタリングソリューションは、金融・保険業、IT 通信業、ヘルスケア、公共機関、小売業、エネルギー・化学産業などを含むあらゆる業界の中小企業や、大規模エンタープライズ環境で活発に使われています。ソフトウェアのダウンロード数は毎月3万を超え、世界中にいる5万人以上のメンバーがアクティブなコミュニティを形成しています。

### ◆Zabbix 社について

Zabbix LLC は 2005 年に設立されました。 ラトビア共和国の首都リガにある本社ではソフトウェア開発を行っています。 日本支社である Zabbix Japan LLC は、東京にあります。 Zabbix 社の主力製品は、オープンソースで配布されるエンタープライズモニタリングソリューションの Zabbix です。 Zabbix 社は技術、コンサルタントサポート、 Zabbix の導入、実装、カスタム開発のサービスおよび Zabbix のプロフェッショナルトレーニングなど幅広い商用サービスを提供しています。 ユーザーのニーズに対する柔軟なアプローチと、 最高のサービスを手頃な価格で提供することに重点を置いています。 Zabbix 社には世界中に各地域を代表する 75 以上のパートナーがいます。

Web サイト: http://www.zabbix.com/jp/

<sup>\*</sup>Zabbix は Zabbix SIA のラトビアおよびその他の国における登録商標または商標です。

<sup>\*</sup>記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

<sup>\*</sup>ニュースリリースに記載された製品/サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。